


# RICOH TWAIN Driver Ver.2



## 使用説明書

ご使用前に必ずこの「使用説明書」をお読みの上、正しくお使いください。  
本書をすぐに利用できるように保管してください。

## ■ はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この使用説明書は「RICOH TWAIN Driver Ver.2」および付属ソフト「RICOH Scan 32 Ver.2」をMicrosoft<sup>®</sup> Windows<sup>™</sup> 98、Windows<sup>™</sup> 95、Windows NT<sup>™</sup> 4.0およびWindows NT<sup>™</sup> 3.51でインストールする方法および読み取り・編集などの操作を説明しています。また、この使用説明書には、「RICOH TWAIN Driver Ver.2」をご使用する上での注意事項などが書かれています。

ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

この使用説明書のWindows関連の内容については、Windowsの機能と操作方法について、十分ご理解いただいていることを前提に記述されております。Windowsの機能および操作方法の説明については、Windowsのマニュアルを参照してください。

Windows NT<sup>™</sup> Workstation版とWindows NT<sup>™</sup> Server版は、本書では「Windows NT」に表記を統一しています。

株式会社リコー

Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

# マークについて

## 操作の前に

操作をする前に知っておいていただきたいこと、あらかじめ準備していただきたいことなどを説明しています。

## 制限

数値の制限や組み合わせできない機能、機能が使用できない状態を説明しています。

## 補足

操作するときに気を付けることや、操作を誤ったときの対処方法などを説明しています。

## 参照

参照先を示します。

## **【 】**

操作部のキーの名称を示します。

# 目次

マークについて .....	1
<b>1. お使いになる前に</b>	
<b>概要 .....</b>	<b>5</b>
<b>必要な動作環境 .....</b>	<b>6</b>
<b>RICOH TWAIN Driver Ver.2 をインストールする /</b> <b>アンインストールする .....</b>	<b>7</b>
Windows 98 をお使いの場合 .....	7
STI ドライバーをインストールする .....	7
TWAIN ドライバーをインストールする .....	9
セットアッププログラムが自動的に起動しない場合 .....	10
インストールが終わると .....	11
アンインストールする .....	11
Windows 95 をお使いの場合 .....	12
スキャナーのデバイスを認識させる .....	13
インストールする .....	14
アンインストールする .....	15
Windows NT 4.0 をお使いの場合 .....	17
インストールする .....	17
アンインストールする .....	18
Windows NT 3.51 をお使いの場合 .....	20
インストールする .....	20
アンインストールする .....	21
<b>RICOH Scan 32 Ver.2 をインストール / アンインストールする .....</b>	<b>22</b>
Windows 98、Windows 95、Windows NT 4.0 をお使いの場合 .....	22
インストールする .....	22
インストールが終わると .....	24
アンインストールする .....	24
Windows NT 3.51 をお使いの場合 .....	25
インストールする .....	25
アンインストールする .....	26

## 2. RICOH Scan 32 Ver.2 での基本的な読み取り操作

原稿を読み取る操作の流れ .....	28
1 枚ずつ原稿を読み取る .....	29
原稿を読み取る .....	29
編集するには .....	32
コピーする .....	33
切り取る .....	33
回転する .....	33
フォーマット変換する .....	34
印刷するには .....	34
連続して読み取るには .....	35
マニュアルスキャンで読み取るには .....	37
こんな機能もあります .....	38
傾き自動補正 .....	38
イメージへの印字 .....	38
読み取りモードの登録 .....	38
マニュアル両面読み取り .....	38

## 3. 付録

ヘルプについて .....	40
RICOH TWAIN Driver Ver.2 ヘルプを使うには .....	40
RICOH Scan 32 Ver.2 ヘルプを表示するには .....	41
解像度と読み取り領域の関係 .....	42
こんなときには .....	43
思いどおりに読み取れないとき .....	43
エラーメッセージが表示されたとき .....	43
読み取りに関するエラーが表示されたとき .....	44
スキャナーに関するエラーが表示されたとき .....	44
設定値の保存に関するエラーが表示されたとき .....	44
索引 .....	45

# 1. お使いになる前に

この章では、RICOH TWAIN Driver Ver.2の概要や、RICOH TWAIN Driver Ver.2をお使いになるために必要な動作環境、インストールやアンインストールの方法などについて説明します。また、付属アプリケーションRICOH Scan 32 Ver.2のインストールやアンインストールの方法についても説明します。

## 概要

### RICOH TWAIN Driver Ver.2について

RICOH TWAIN Driver Ver.2は、リコーのスキャナーから原稿を読み取るためのドライバーです。スキャナーをお使いになる前に、本ドライバーを必ずインストールしてください。

付属のRICOH Scan 32 Ver.2や市販のTWAIN対応アプリケーションの機器の選択で本ドライバーを指定しておくと、原稿を読み取るときに本ドライバーが自動的に起動し、読み取り条件を指定して読み取ることができます。

また、本ドライバーには、日付やページ数などの文字列を合成させたり、文字の傾きを補正して読み取るなど、多彩な機能が用意されています。

P.7「RICOH TWAIN Driver Ver.2をインストールする / アンインストールする」

P.38「こんな機能もあります」

### RICOH Scan 32 Ver.2について

RICOH Scan 32 Ver.2は、本製品付属のTWAIN対応スキャナー読み取り用アプリケーションです。本アプリケーションを使用するためには、RICOH TWAIN Driver Ver.2とは別にインストールする必要があります。

本アプリケーションを使って、スキャナーから原稿を読み取り、簡単な編集、保存や印刷、フォーマット変換などを行うことができます。

また、RICOH TWAIN Driver Ver.2を使って原稿を読み取るときには、連続読み取りも可能です。

P.22「RICOH Scan 32 Ver.2をインストールする / アンインストールする」

P.27「RICOH Scan 32 Ver.2での基本的な読み取り操作」(「編集するには」、「保存する」、「印刷するには」が含まれます。)

P.35「連続して読み取るには」

# 1 必要な動作環境

RICOH TWAIN Driver Ver.2およびRICOH Scan 32 Ver.2をお使いになるためには、以下のハードウェアおよびソフトウェア環境が必要です。

## パソコン

Intel<sup>®</sup> Pentium 75MHz 以上 (Intel<sup>®</sup> Pentium 200MHz 以上推奨) のCPU を搭載し Windows<sup>®</sup> が動作するもの

CD-ROM ドライブ (本ドライバーは CD-ROM で提供されます)

## OS

Windows<sup>®</sup> 98、Windows<sup>®</sup> 95、Windows NT<sup>®</sup> 4.0、Windows NT<sup>®</sup> 3.51 のいずれか

注) Windows 3.1では動作しません。

## メモリ

Windows<sup>®</sup> 98 / 95 : 16MB 以上 (48MB 以上推奨)

Windows NT<sup>®</sup> 4.0 / 3.51 : 24MB 以上 (64MB 以上推奨)

## ディスプレイ

SVGA256 色以上

## ハードディスク

上記OSの論理ディスクとして稼動すること

100MB以上の空き(推奨)があること (インストールファイルおよびプレビューイメージの保存に必要となります)

## SCSI ボード

Windows<sup>®</sup> 98、Windows<sup>®</sup> 95、Windows NT<sup>®</sup> 4.0、Windows NT<sup>®</sup> 3.51 上で動作可能なこと

注) Windows<sup>®</sup> 98、Windows<sup>®</sup> 95、Windows NT<sup>®</sup> 4.0、Windows NT<sup>®</sup> 3.51 上で認識されない SCSI ボードでは本ソフトウェアは動作しません。

また、ASPI 準拠が必須です。

## SCSI ケーブル

弊社推奨品をお使いください。

## TWAIN

TWAIN バージョン 1.6 以上に対応したアプリケーション

注) TWAIN 対応アプリケーションで読み取りを行う場合に必要となります。

## スキャナー

本ドライバーは、イメージスキャナー IS450 シリーズ専用です。他のスキャナーでは使用できません。

# RICOH TWAIN Driver Ver.2をインストールする / アンインストールする

スキャナーを使用するためには、RICOH TWAIN Driver Ver.2をインストールする必要があります。Windows 98と95、Windows NT 4.0とNT 3.51ではインストールの方法が異なりますので、お使いの環境にしたがってインストールを行ってください。

アンインストールとは、不要になったアプリケーションやファイルなどをハードディスクから削除することです。RICOH TWAIN Driver Ver.2をインストールし直すときや不要になった場合などは、お使いの環境にしたがってアンインストールを行ってください。

## Windows 98 をお使いの場合

### 操作の前に

- インストールされる前に、「コントロールパネル」の「システム」 [デバイスマネージャ]などで、SCSIボードが正しくWindows上で認識されているをご確認ください。「Adaptec AHA-2940AU」をお使いの場合、次のように表示されます。



- Windows 98では、STIドライバーをインストールしてから、TWAINドライバーをインストールしてください。

## STI ドライバーをインストールする

スキャナーをパソコンに接続してパソコンを起動すると、スキャナーがその他のデバイスとして認識されることがあります。Windows 98で本製品をお使いになる場合は、必ずSTIドライバーをインストールしてください。

### 補足

- STIドライバーをインストールする途中で、Windows 98のCD-ROMが必要になることがあります。あらかじめ用意しておいてください。

### 1 スキャナーを接続してパソコンを起動します。

スキャナーを接続後はじめてパソコンを起動したときは、[新しいハードウェアの追加ウィザード]が表示されます。



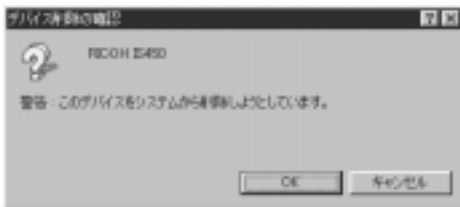


**1** 補足

- 起動時に [新しいハードウェアの追加ウィザード] が表示されないときは、「コントロールパネル」の「システム」を開き、[デバイスマネージャ] のスキャナー名をクリックして選択し、[削除] をクリックします。



[デバイス削除の確認] ダイアログが表示されますので、[OK] をクリックしてシステムを再起動すると、スキャナーが「不明なデバイス」として認識され、[新しいハードウェアのウィザード] が表示されます。



- 2** [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 3** CD-ROM ドライブに「RICOH TWAIN Driver Ver.2」CD-ROM を挿入します。

- 4** [検索場所の指定] に☑印を付け、「x:¥Driver¥ST1」(「x」は CD-ROM ドライブ名)と入力します。



- 5** [次へ] をクリックします。確認を求めるダイアログが表示されたら、[完了] をクリックしてください。Windows 98 が起動します。

- 6** 「コントロールパネル」の「システム」を開き、[デバイスマネージャ] でスキャナーが正しく認識されていることを確認します。



## TWAIN ドライバーをインストールする

Windows 98をお使いの場合は、以下の手順にしたがってインストールを行ってください。

- 1 CD-ROM ドライブに「RICOH TWAIN Driver Ver.2」CD-ROM を挿入します。  
 セットアッププログラムが自動的に起動し、[ようこそ] が表示されます。



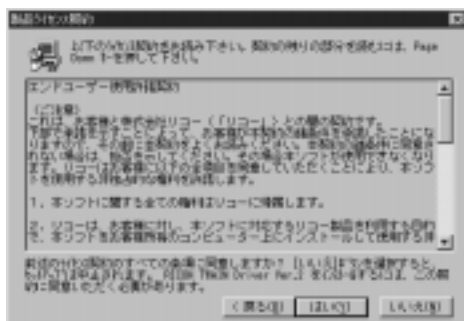
### 参照

- セットアッププログラムが自動的に起動しない場合は、P.10「セットアッププログラムが自動的に起動しない場合」を参照してください。

- 2 表示された内容をよく読んで、OK なら [次へ] をクリックします。

[製品ライセンス契約] が表示されます。

- 3 表示された内容をよく読んで、同意する場合は [はい] をクリックします。



[プログラム フォルダの選択] が表示されます。

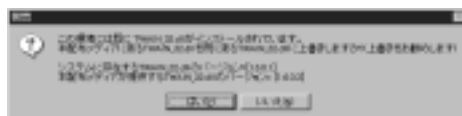
- 4 表示された内容をよく読んで、OK なら [次へ] をクリックします。通常はプログラムフォルダは変更する必要はありません。



インストールが始まり、完了すると [セットアップの完了] が表示されます。

### 補足

- インストール中に、すでにインストールされているファイルを上書きすることを確認するダイアログが表示された場合は、[はい] をクリックしてください。



- 5 表示された内容を確認して、[完了] をクリックします。

通常は [はい、直ちにコンピュータを再起動します] を選択してください。



**1** 補足

- 使用するパソコンの環境により、手順5の画面の代わりに次のように表示される場合があります。  
[完了] をクリックしてください。



- 本ドライバーをインストールして Windows を再起動したときに、WINASPI が古いバージョンに置き換わっています、という内容のメッセージが表示される場合があります。この場合は、[無視する] をクリックしてください。

## セットアッププログラムが自動的に起動しない場合

「RICOH TWAIN Driver Ver.2」CD-ROM を挿入してもセットアッププログラムが自動的に起動しない場合は、以下の手順にしたがってインストールを行ってください。

- 1 「マイコンピュータ」の「コントロールパネル」から「アプリケーションの追加と削除」を開きます。

[アプリケーションの追加と削除のプロパティ] ダイアログが表示されます。



- 2 [インストールと削除] タブをクリックし、[インストール] をクリックします。  
[フロッピーディスクまたは CD-ROMからのインストール] が表示されます。



- 3 [次へ] をクリックします。

#### 4 コマンドラインに

「x:¥Driver¥TWAIN¥Japanese¥Setup.exe」  
 (「x」はCD-ROMドライブ名) と入力し、  
 [完了] をクリックします。



インストールが始まります。

#### インストールが終わると

インストールが終わると、スタートメニューに  
 「RICOH TWAIN Driver Ver.2」と「Help Files」、  
 「Readme.txt」が登録されます。



#### ❖ Help Files

「Help Files」は、RICOH TWAIN Driver Ver.2  
 でスキャナーからイメージを読み取る操作  
 の流れや、読み取り条件の設定方法などを  
 収録したヘルプです。

P.40「RICOH TWAIN Driver Ver.2ヘルプ  
 を使うには」

#### ❖ Readme.txt

「Readme.txt」には、RICOH TWAIN Driver  
 Ver.2およびRICOH Scan 32 Ver.2を使う上  
 での注意事項などが書かれています。使用  
 する前に必ずお読みください。

#### アンインストールする

「Help Files」、「Readme.txt」を削除するこ  
 とができます。本ドライバーをインストールし直す  
 ときは、あらかじめアンインストールしてからイ  
 ンストールしてください。

#### ❖ 補足

アンインストールを行っても設定値は削除  
 されません。

**1** 「マイコンピュータ」の「コントロールパ  
 ネル」から「アプリケーションの追加と  
 削除」を開きます。

[アプリケーションの追加と削除のプロパ  
 ティ] ダイアログが表示されます。



**2** 「RICOH TWAIN Driver Ver.2」をクリッ  
 クし、[追加と削除] をクリックします。

[ファイル削除の確認] ダイアログが表示さ  
 れます。

**3** 表示された内容をよく読んで、OK なら  
 [はい] をクリックします。



[コンピュータからプログラムを削除] ダイア  
 ログが表示され、アンインストールが始ま  
 します。

- 4** ダイアログの下部に「アンインストールが完了しました。」と表示されたら、[OK] をクリックします。



ダイアログが閉じます。

## Windows 95 をお使いの場合

### 操作の前に

- インストールされる前に、「コントロールパネル」の「システム」 [ デバイスマネージャ]などで、SCSIボードが正しくWindows上で認識されていることをご確認ください。「Adaptec AHA-2940AU」をお使いの場合、次のように表示されます。



## スキャナーのデバイスを認識させる

スキャナーをパソコンに接続してパソコンを起動すると、不明なデバイスとして認識されることがありますが、問題はありません。Windows 95のバージョンにより以下の2種類の画面のどちらかが表示されますので、それぞれの手順にしたがって操作してください。

### 補足

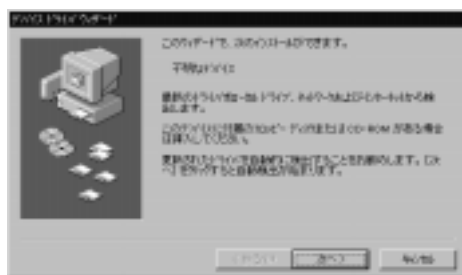
- アダプテック社のEZ-SCSI Proなど、デバイスが自動的に認識されるようなアプリケーションがパソコンにインストールされているときは、これらの画面は表示されずに、Windows 95が起動します。



「ドライバをインストールしない」を  
チェックして、[OK]をクリックします。



Windows 95 が起動します。



[次へ]をクリックします。



[完了]をクリックします。



Windows 95 が起動します。

## インストールする

Windows 95をお使いの場合は、以下の手順にしたがってインストールを行ってください。

- 1 CD-ROMドライブに「RICOH TWAIN Driver Ver.2」CD-ROMを挿入します。  
セットアッププログラムが自動的に起動し、[ようこそ]が表示されます。

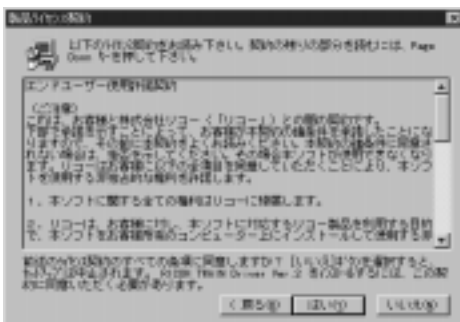


### 参照

- セットアッププログラムが自動的に起動しない場合は、P.10「セットアッププログラムが自動的に起動しない場合」を参照してください。

- 2 表示された内容をよく読んで、OKなら[次へ]をクリックします。  
[製品ライセンス契約]が表示されます。

- 3 表示された内容をよく読んで、同意する場合は[はい]をクリックします。



[プログラム フォルダの選択]が表示されます。

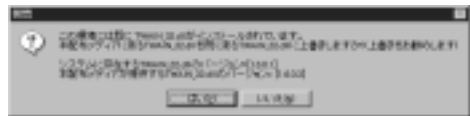
- 4 表示された内容をよく読んで、OKなら[次へ]をクリックします。通常はプログラムフォルダは変更する必要はありません。



インストールが始まり、完了すると[セットアップの完了]が表示されます。

### 補足

- インストール中に、すでにインストールされているファイルを上書きすることを確認するダイアログが表示された場合は、[はい]をクリックしてください。



- 5 表示された内容を確認して、[完了]をクリックします。

通常は[はい、直ちにコンピュータを再起動します]を選択してください。



**補足**

- 使用するパソコンの環境により、手順③の画面の代わりに次のように表示される場合があります。  
[完了] をクリックしてください。



- 本ドライバーをインストールしてWindowsを再起動したときに、WINASPIが古いバージョンに置き換わっています、という内容のメッセージが表示される場合があります。この場合は、[無視する] をクリックしてください。
- スタートメニュー「RICOH TWAIN Driver Ver.2」に登録される「Readme.txt」には、RICOH TWAIN Driver Ver.2および付属アプリケーションRICOH Scan 32 Ver.2を使う上での注意事項などが書かれています。使用する前に必ずお読みください。

## アンインストールする

「Help Files」の「Readme.txt」を削除することができます。本ドライバーをインストールし直すときは、あらかじめアンインストールしてからインストールしてください。

**補足**

- アンインストールを行っても設定値は削除されません。

**1** 「マイコンピュータ」の「コントロールパネル」から「アプリケーションの追加と削除」を開きます。

[アプリケーションの追加と削除のプロパティ] ダイアログが表示されます。



**2** 「RICOH TWAIN Driver Ver.2」をクリックし、[追加と削除] をクリックします。

[ファイル削除の確認] ダイアログが表示されます。

**3** 表示された内容をよく読んで、OKなら[はい] をクリックします。



[コンピュータからプログラムを削除] ダイアログが表示され、アンインストールが開始します。



- 4** ダイアログの下部に「アンインストールが完了しました。」と表示されたら、[OK]をクリックします。

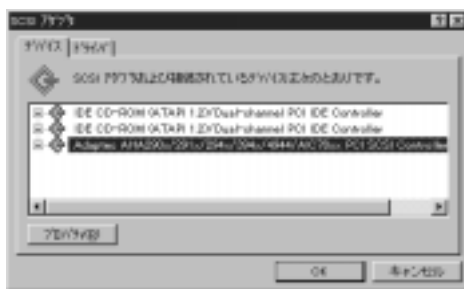


ダイアログが閉じます。

## Windows NT 4.0をお使いの場合

### 操作の前に

- インストールされる前に、「コントロールパネル」の「SCSIアダプタ」 [デバイス] タブで、SCSI ボードが正しくWindows NT 4.0上で認識されていることをご確認ください。「Adaptec AHA2940AU」をお使いの場合、次のように表示されます。



## インストールする

Windows NT 4.0をお使いの場合は、以下の手順にしたがってインストールを行ってください。

- 1** CD-ROM ドライブに「RICOH TWAIN Driver Ver.2」CD-ROM を挿入します。セットアッププログラムが自動的に起動し、[ようこそ] が表示されます。



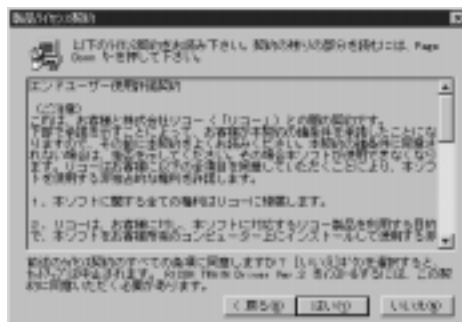
### 参照

- セットアッププログラムが自動的に起動しない場合は、P.10「セットアッププログラムが自動的に起動しない場合」を参照してください。

- 2** 表示された内容をよく読んで、OK なら [次へ] をクリックします。

[製品ライセンス契約] が表示されます。

- 3** 表示された内容をよく読んで、同意する場合は [はい] をクリックします。



[プログラム フォルダの選択] が表示されます。

- 4** 表示された内容をよく読んで、OK なら [次へ] をクリックします。通常はプログラムフォルダは変更する必要はありません。



インストールが始まり、完了すると [セットアップの完了] が表示されます。

**5** 表示された内容を確認して、[完了] をクリックします。

通常は [はい、直ちにコンピュータを再起動します] を選択してください。



**補足**

- 使用するパソコンの環境により、手順5の画面の代わりに次のように表示される場合があります。  
[完了] をクリックしてください。



- スタートメニュー「RICOH TWAIN Driver Ver.2」に登録される「Readme.txt」には、RICOH TWAIN Driver Ver.2および付属アプリケーションRICOH Scan 32 Ver.2を使う上での注意事項などが書かれています。使用する前に必ずお読みください。

## アンインストールする

「Help Files」の「Readme.txt」を削除することができます。本ドライバーをインストールし直すときは、あらかじめアンインストールしてからインストールしてください。

**補足**

- アンインストールを行っても設定値は削除されません。

**1** 「マイコンピュータ」の「コントロールパネル」から「アプリケーションの追加と削除」を開きます。

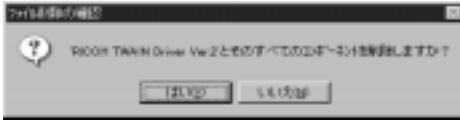
[アプリケーションの追加と削除のプロパティ] ダイアログが表示されます。



**2** 「RICOH TWAIN Driver Ver.2」をクリックし、[追加と削除] をクリックします。

[ファイル削除の確認] ダイアログが表示されます。

- 3** 表示された内容をよく読んで、OK なら [はい] をクリックします。



[コンピュータからプログラムを削除] ダイアログが表示され、アンインストールが開始します。

- 4** ダイアログの下部に「アンインストールが完了しました。」と表示されたら、[OK] をクリックします。



ダイアログが閉じます。

## Windows NT 3.51 をお使いの場合

### 操作の前に

- インストールされる前に、「コントロールパネル」の「デバイス」で、SCSI ボードが正しく Windows NT 3.51 上で認識されていることをご確認ください。  
「Adaptec AHA-2940AU」をお使いの場合、次のように表示されます。



## インストールする

Windows NT 3.51をお使いの場合は、以下の手順にしたがってインストールを行ってください。

- 1** CD-ROM ドライブに「RICOH TWAIN Driver Ver.2」CD-ROM を挿入します。
- 2** 「ファイルマネージャー」を開きます。



- 3** [ファイル] メニューの [名前を指定して実行] をクリックします。



[ファイル名を指定して実行] が表示されます。

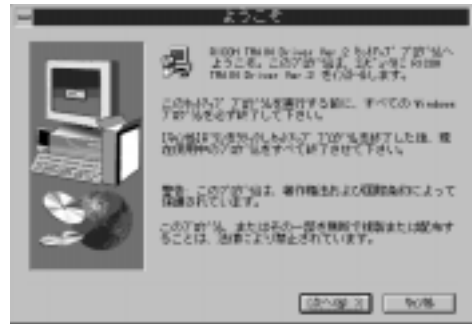
- 4** コマンドラインに

「x:¥Driver¥Twain¥Japanese¥Setup.exe」  
('x' は CD-ROM ドライブ名) と入力し、  
[OK] をクリックします。



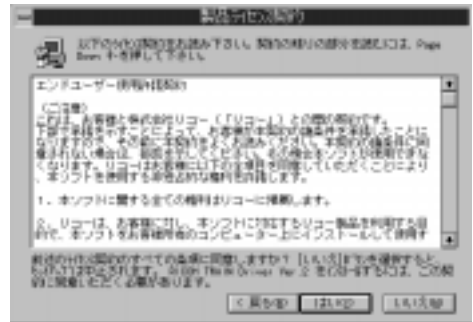
[ようこそ] が表示されます。

- 5** 表示された内容をよく読んで、OK なら [次へ] をクリックします。



[製品ライセンス契約] が表示されます。

- 6** 表示された内容をよく読んで、同意する場合は [はい] をクリックします。



[プログラム フォルダの選択] が表示されます。

- 7** 表示された内容をよく読んで、OK なら [次へ] をクリックします。通常はプログラムフォルダは変更する必要はありません。



インストールが始まり、完了すると [セットアップの完了] が表示されます。

- 8** 表示された内容を確認して、[完了] をクリックします。

通常は [はい、直ちにコンピュータを再起動します] を選択してください。



**補足**

- 使用するパソコンの環境により、手順**8**の画面の代わりに次のように表示される場合があります。  
[完了] をクリックしてください。



- プログラムマネージャーの「RICOH TWAIN Driver Ver.2(共通)」グループにインストールされる「Readme.txt」には、RICOH TWAIN Driver Ver.2 および付属アプリケーションRICOH Scan 32 Ver.2を使う上での注意事項などが書かれています。使用する前に必ずお読みください。

## アンインストールする

**補足**

- アンインストールを行っても設定値は削除されません。

- 1** プログラムマネージャーの「RICOH TWAIN Driver Ver.2 (共通)」グループの「UnInstall」アイコンをダブルクリックします。



- 2** 以降は、画面の指示にしたがってアンインストールを行ってください。

# 1 RICOH Scan 32 Ver.2をインストール / アンインストールする

お使いのアプリケーションがTWAINに対応していない場合は、付属のRICOH Scan 32 Ver.2でスキャナーからイメージを読み取ることができます。RICOH Scan 32 Ver.2をインストールしてください。

## 参照

- RICOH Scan 32 Ver.2を使った原稿の読み取り操作については、P.27「RICOH Scan 32 Ver.2での基本的な読み取り操作」を参照してください。

ここでは、Windows 98、Windows 95、Windows NT 4.0でのインストールとアンインストールの方法、Windows NT 3.51でのインストールとアンインストールの方法を説明します。お使いの環境にしたがってインストールを行ってください。

## Windows 98、Windows 95、Windows NT 4.0をお使いの場合

インストールの方法はWindows 98、Windows 95、Windows NT 4.0のいずれでも同じです。ただし、画面の表示が若干異なることがあります。ここではWindows 98の画面を使用しています。

## インストールする

Windows 98、Windows 95、Windows NT 4.0をお使いの場合は、以下の手順にしたがってインストールを行ってください。

- 1** CD-ROMドライブに「RICOH TWAIN Driver Ver.2」CD-ROMを挿入します。  
RICOH TWAIN Driver Ver.2のセットアッププログラムが自動的に起動した場合は、[キャンセル]をクリックしてセットアッププログラムを終了します。

- 2** 「マイコンピュータ」の「コントロールパネル」から「アプリケーションの追加と削除」を開きます。

[アプリケーションの追加と削除のプロパティ] ダイアログが表示されます。



- 3** [インストールと削除] タブをクリックし、[インストール] をクリックします。Windows 95、Windows NT 4.0では、[インストール] の代わりに [セットアップ] をクリックします。

[フロッピーディスクまたは CD-ROMからのインストール] が表示されます。



- 4** [次へ] をクリックします。

- 5** コマンドラインに  
「x:¥App¥Rscn32v2¥SetupLch.exe」  
('x'はCD-ROMドライブ名)と入力し、  
[完了]をクリックします。



セットアッププログラムが起動し、[ようこそ]が表示されます。

- 6** 表示された内容をよく読んで、OKなら  
[次へ]をクリックします。



[インストール先の選択]が表示されます。

- 7** 表示された内容をよく読んで、OKなら  
[次へ]をクリックします。通常はインス  
トール先を変更する必要はありません。



[プログラム フォルダの選択]が表示されます。

- 8** 表示された内容をよく読んで、OKなら  
[次へ]をクリックします。通常はプログラ  
ムフォルダは変更する必要はありません。



インストールが始まり、完了すると [セットアップの完了]が表示されます。

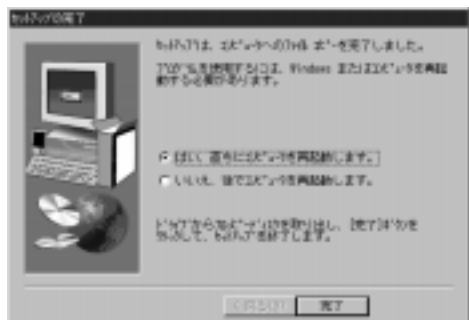
- 9** 表示された内容を確認して、[終了]をク  
リックします。

RICOH Scan 32 Ver.2を起動するときは、[はい、直ちにプログラムを開始します。]に☑印を付け、[終了]をクリックします。



**補足**

- 使用するパソコンの環境により、手順9の画面の代わりに次のように表示される場合があります。通常は [はい、直ちにコンピュータを再起動します] を選択してください。





## インストールが終わると

インストールが終わると、スタートメニューに「RICOH Scan Utility」と「RICOH Scan 32 Ver.2」,「RICOH Scan 32 Help」が登録されます。



## アンインストールする

RICOH Scan 32 Ver.2を削除することができます。本アプリケーションをインストールし直すときは、あらかじめアンインストールしてからインストールしてください。

**1** 「マイコンピュータ」の「コントロールパネル」から「アプリケーションの追加と削除」を開きます。

[アプリケーションの追加と削除のプロパティ] ダイアログが表示されます。



**2** 「RICOH Scan 32 Ver.2」をクリックし、[追加と削除] をクリックします。

[ファイル削除の確認] ダイアログが表示されます。

**3** 表示された内容をよく読んで、OK なら [はい] をクリックします。



[コンピュータからプログラムを削除] ダイアログが表示され、アンインストールが開始します。

**4** ダイアログの下部に「アンインストールが完了しました。」と表示されたら、[OK] をクリックします。



ダイアログが閉じます。

## Windows NT 3.51 を お使いの場合

### インストールする

Windows NT 3.51をお使いの場合は、以下の手順にしたがってインストールを行ってください。

- 1** CD-ROM ドライブに「RICOH TWAIN Driver Ver.2」CD-ROM を挿入します。
- 2** 「ファイルマネージャー」を開きます。



- 3** [ファイル] メニューの [名前を指定して実行] をクリックします。



[ファイル名を指定して実行] が表示されます。

- 4** コマンドラインに  
「x:¥App¥Rscn32v2¥SetupLch.exe」  
('x' は CD-ROM ドライブ名) と入力し、  
[OK] をクリックします。



セットアッププログラムが起動し、[ようこそ] が表示されます。

- 5** 表示された内容をよく読んで、OK なら [次へ] をクリックします。



[インストール先の選択] が表示されます。

- 6** 表示された内容をよく読んで、OK なら [次へ] をクリックします。通常はインストール先を変更する必要はありません。



[プログラム フォルダの選択] が表示されます。

- 7** 表示された内容をよく読んで、OK なら [次へ] をクリックします。通常はプログラムフォルダは変更する必要はありません。



インストールが始まり、完了すると [セットアップの完了] が表示されます。

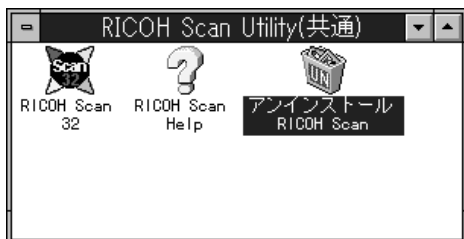
- 8** 表示された内容を確認して、[終了] をクリックします。

RICOH Scan 32 Ver.2を起動するときは、[はい、直ちにプログラムを開始します。]に☑印を付け、[終了] をクリックします。



## アンインストールする

- 1** プログラムマネージャーの「RICOH Scan Utility (共通)」グループの「アンインストール」アイコンをダブルクリックします。



- 2** 以降は、画面の指示にしたがってアンインストールを行ってください。

## 2. RICOH Scan 32 Ver.2 での 基本的な読み取り操作

この章では、RICOH Scan 32 Ver.2 で読み取りを行うための基本的な操作の流れ、1枚ずつ読み取る方法、連続して読み取る方法、マニュアルスキャンで読み取る方法について説明します。また、RICOH TWAIN Driver Ver.2 の主な機能を紹介します。

RICOH Scan 32 Ver.2 は、インターネットやコンピュータで使われているさまざまな画像ファイルを目的のフォーマットに変換したり、簡単な編集ができるグラフィックビューアとしても利用可能なアプリケーションです。なお、RICOH Scan 32 Ver.2 は Windows 98、Windows 95、Windows NT 4.0、Windows NT 3.51 に対応しています。

## 原稿を読み取る操作の流れ

RICOH Scan 32 Ver.2 を使用して原稿を読み取る場合の、基本的な操作の流れは以下のとおりです。

### 1 RICOH Scan 32 Ver.2 を起動し、スキャナーを選択する

---



### 2 読み取り条件を設定する

---



### 3 スキャナーに原稿をセットする

---



### 4 原稿を読み取る

---



補足

- 読み取ったイメージは回転や切り抜きなどの編集をしたり、編集した状態を印刷することができます。

編集する場合 P.32 「編集するには」

印刷する場合 P.34 「印刷するには」



### 5 読み取ったイメージを保存する

---



### 6 RICOH Scan 32 Ver.2 を終了する

---

この後の「原稿を読み取る」では、上記の各ステップごとに手順を説明しています。

# 1 枚ずつ原稿を読み取る

ここでは、RICOH Scan 32 Ver.2を使ってスキャナーからイメージを読み取る操作を説明します。お使いの市販アプリケーションがTWAIN対応でない場合は、RICOH Scan 32 Ver.2を使って読み取ってください。

## 補足

- RICOH Scan 32 Ver.2 を使用中に F1 キーを押すと、ヘルプが表示されます。操作がわからないときに、ご利用ください。
- 両面読み取りモデルで両面読み取りする場合は、連続読み取りで行ってください。連続読み取りについては、P.35「連続して読み取るには」を参照してください。

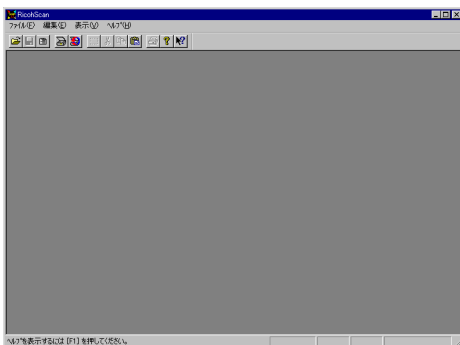
## 原稿を読み取る

ここでは、1枚の原稿を読み取る方法を「原稿を読み取る操作の流れ」に沿って説明します。

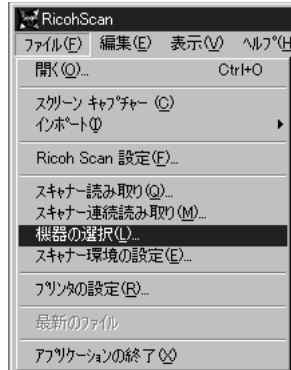
- 1 RICOH Scan 32 Ver.2 を起動し、スキャナーを選択する

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントし、[RICOH Scan Utility] から [RICOH Scan 32 Ver.2] をクリックします。

RICOH Scan 32 Ver.2 が起動します。



- 2 [ファイル] メニューの [機器の選択] をクリックします。



[ソースを選択してください] ダイアログボックスが表示されます。

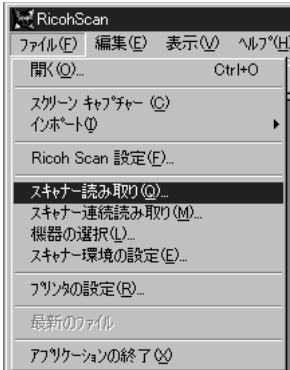
- 3 [RICOH TWAIN Driver Ver.2] をクリックし、[選択] をクリックします。



スキャナーのソースに「RICOH TWAIN Driver Ver.2」が選択されます。

## 2 読み取り条件を設定する

## 4 [ファイル] メニューの [スキャナー読み取り] をクリックします。



RICOH TWAIN Driver Ver.2 が起動します。このとき表示されるダイアログを「スキャナーコントロールダイアログ」と呼びます。



## 補足

- この画面例は「簡単画面」です。より詳細な条件設定をしたい場合は、[詳細] をクリックすると「詳細画面」に切り替わります。「詳細画面」については、RICOH TWAIN Driver Ver.2のヘルプを参照してください。

## 5 [読取モード] からアイコンをクリックして選択します。

原稿の種類や読み取る目的に応じて、以下の4種類から選択します。

「標準」は、文字を主体とした標準的な原稿を読み取るのに適しています。

「写真」は、写真や、濃淡のある図版などが含まれる原稿を読み取るのに適しています。

「OCR」は、読み取った後、OCR (自動文字認識) アプリケーションで変換処理を行うのに適しています。

「ファイリング」は、ファイリングアプリケーションなどで利用するのに適しています。

## 6 必要に応じて、[原稿] グループの設定を変更します。

## 参照

- [原稿] グループの設定についてはヘルプを参照してください。

## 補足

- ADFにセットした原稿のうち1枚だけ読み取る場合は、[セット箇所] で「ADF (プレフィード off)」を選択してください。「ADF」を選択すると、原稿が2枚排紙されます。
- お使いのスキャナーによっては、[読取面] で「両面」または「マニュアル両面」が選択できない場合があります。

## 3 スキャナーに原稿をセットする

## 7 コンタクトガラスかADFに、読み取る原稿をセットします。

## 参照

- 原稿のセット方法については、スキャナーに添付されている使用説明書を参照してください。

## 4 原稿を読み取る

## 補足

- プレビューを行って読み取り領域を指定することができます。読み取り領域を指定しない場合は、手順 8 ~ 10 を省略してください。

## 8 [プレビュー] をクリックします。



セットした原稿が読み取られ、[プレビュー] ダイアログが表示されます。プレビューの読み取り領域は、一点鎖線で囲まれて表示されます。



## 補足

- 原稿を ADF にセットしてプレビューを行った場合は、プレビューした原稿を ADF にセットし直してください。

## 9 一点鎖線の辺や角をドラッグして読み取り領域を指定します。

新たに領域を指定し直す場合は、 をクリックし、領域の1つの頂点から対角の頂点までドラッグします。

## 補足

- プレビューの詳細については、RICOH TWAIN Driver Ver.2のヘルプを参照してください。

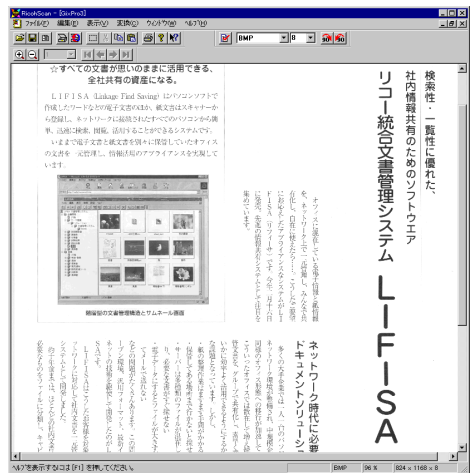
- 読み取りの解像度によっては、読み取り領域の大きさが制限される場合があります。解像度と読み取り領域の関係については、P.42「解像度と読み取り領域の関係」を参照してください。

## 10 [閉じる] をクリックします。

[プレビュー] ダイアログが閉じます。

## 11 [スキャン] をクリックします。

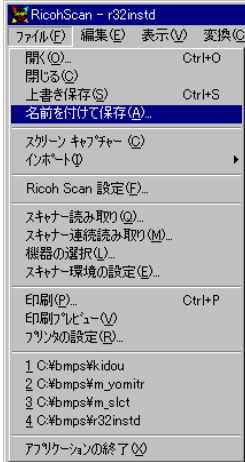
原稿が読み取られて RICOH Scan 32 Ver.2 のウィンドウに表示され、スキャナーコントロールダイアログが自動的に閉じます。



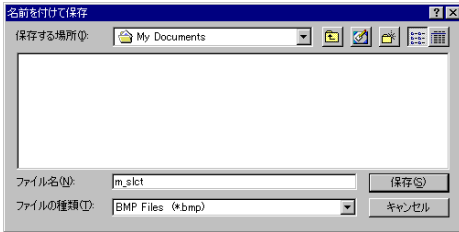


5 読み取ったイメージを保存する

- 12** [ファイル] メニューの [名前を付けて保存] をクリックします。



[名前を付けて保存] ダイアログが表示されます。



- 13** 保存先のフォルダを選択します。
- 14** ファイル名を入力し、ファイルの種類を選択して [保存] をクリックします。  
 選択したフォルダに、指定したファイル名でイメージが保存されます。

6 RICOH Scan 32 Ver.2 を終了する

- 15** [ファイル] メニューの [アプリケーションの終了] をクリックします。



イメージがまだ保存されていないときは、保存を確認するダイアログが表示されます。イメージが必要ならば保存してください。

RICOH Scan 32 Ver.2 が終了します。

## 編集するには


RICOH Scan 32 Ver.2 では、読み取ったイメージや開いたイメージを編集することができます。ここではコピー、切り抜き、回転、フォーマット変換の方法を説明します。

### 補足

- ここでの各説明は、RICOH Scan 32 Ver.2 のウィンドウにイメージが表示されている状態から説明しています。
- RICOH Scan 32 Ver.2 には、他にもサイズ変更やミラーなど便利な編集機能があります。これらの編集機能については、ヘルプを参照してください。


## コピーする

現在アクティブなイメージの一部またはすべてを、新しくウィンドウを開いてコピーすることができます。


**1** [編集] メニューの [領域選択] をクリックします。ツールバーの  をクリックしても同じです。

**2** 領域を選択します。

- ・ イメージの一部を選択する場合は、選択する領域の1つの頂点から対角の頂点までドラッグし、コピーする領域を線で囲みます。
- ・ イメージ全体を選択する場合は、[編集] メニューの [すべてを選択] をクリックします。

**3** [編集] メニューの [コピー] をクリックします。ツールバーの  をクリックしても同じです。


選択した領域のイメージが、クリップボードに保管されます。

**4** [編集] メニューの [貼り付け] をクリックします。ツールバーの  をクリックしても同じです。

新しいウィンドウが開き、クリップボードのイメージが貼り付けられます。


## 切り取る

現在アクティブなイメージの一部を切り取ることができます。切り取ったイメージは、新しくウィンドウを開いて貼り付けることができます。

**1** [編集] メニューの [領域選択] をクリックします。ツールバーの  をクリックしても同じです。

**2** 選択する領域の1つの頂点から対角の頂点までドラッグします。


選択された領域が、線で囲まれます。

**3** [編集] メニューの [切り取り] をクリックします。ツールバーの  をクリックしても同じです。

選択した領域のイメージが消え、クリップボードに保管されます。

 補足

- あらかじめ領域を指定しなければ、このコマンドを使うことができません。

**4** 切り取ったイメージを貼り付ける場合は、[編集] メニューの [貼り付け] をクリックします。ツールバーの  をクリックしても同じです。

新しいウィンドウが開き、クリップボードのイメージが貼り付けられます。

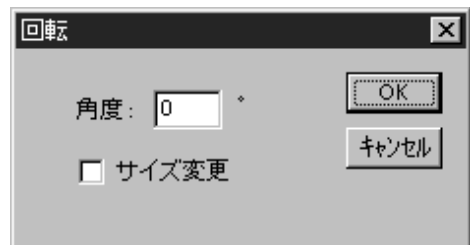
## 回転する

現在アクティブなウィンドウのイメージ全体を、角度を指定して回転させることができます。

**1** [変換] メニューの [回転] をポイントし、回転させる角度をクリックします。


回転の角度は時計回りの方向です。

[変換] メニューの [回転] の [角度指定] をクリックした場合は、[回転] ダイアログが表示されます。[角度] に回転角を入力し、[OK] をクリックしてください。



イメージが回転されます。

 補足

- [回転] ダイアログの [サイズ変更] についてはヘルプを参照してください。
- ツールバーにある  ボタンをクリックしても、イメージを90°単位で回転させることができます。

## フォーマット変換する

現在アクティブなウィンドウのイメージを、別のファイルフォーマットに変換できます。

- 1 [変換] メニューの [フォーマット] をポイントし、変換するフォーマットをクリックします。

フォーマットが変換されます。

### 補足

- ツールバーのフォーマットボックスでもフォーマットを選択することができます。



- イメージの現在のフォーマットと同じフォーマットは、選択できません。
- 各フォーマットについては、ヘルプを参照してください。
- 他のアプリケーションで作成されたファイルをフォーマット変換すると、正しく変換されないことがあります。

## 印刷するには

RICOH Scan 32 Ver.2 では現在アクティブなイメージを、原稿の大きさと印刷 (等倍印刷) したり、指定した用紙のサイズに合わせて拡大または縮小して印刷することができます。

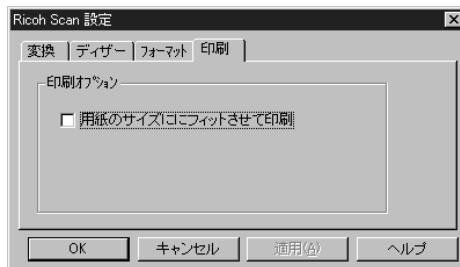
- 1 [ファイル] メニューの [Ricoh Scan設定] をクリックします。

[Ricoh Scan設定] ダイアログが表示されます。

- 2 [印刷] タブをクリックし、[印刷オプション] の [用紙のサイズにフィットさせて印刷] を指定し、[OK] をクリックします。


- ✓印を外した場合、イメージが等倍で印刷されます。ただし、プリンターの印刷領域がスキャナーの読み取り領域より小さいため、上下左右の端が一部印刷されない場合があります。

- ✓印を付けた場合、プリンターの設定で選択されている用紙のサイズに合わせてイメージのサイズが拡大または縮小して印刷されます。ただし、プリンターの解像度が高いと、処理に時間がかかる場合があります。



### 補足

- [ファイル] メニューの [プレビュー] をクリックすると、印刷するプレビューを表示させることができます。プレビューについてはヘルプを参照してください。

- 3 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。ツールバーの  ボタンをクリックしても同じです。

[印刷] ダイアログが表示されます。



- 4 印刷部数などを指定して、[OK] をクリックします。

印刷が開始します。

# 連続して読み取るには

自動原稿送り装置 (ADF) を使うと、RICOH Scan 32 Ver.2 で 150 枚の原稿 (両面読み取りで 300 ページまで) を連続して読み取ることができます。

## 制限

- ADF で読み取ることができる原稿の大きさは、最小で 69mm × 120mm、最大で 298mm × 432mm です。この範囲外の原稿は、正しく給紙されないことや、正しく読み取られないことがあります。

- 1** [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントし、[RICOH Scan Utility] から [RICOH Scan 32 Ver.2] をクリックします。

RICOH Scan 32 Ver.2 が起動します。

- 2** [ファイル] メニューの [機器の選択] をクリックします。

[ソースを選択してください] ダイアログボックスが表示されます。

- 3** [RICOH TWAIN Driver Ver.2] をクリックし、[選択] をクリックします。



スキャナーのソースに「RICOH TWAIN Driver Ver.2」が選択されます。

- 4** [ファイル] メニューの [スキャナー環境の設定] をクリックします。

[スキャナー環境の設定] ダイアログが表示されます。



- 5** [連続読み取りの設定] グループの [ファイルのタイプ] で保存するファイルのタイプを選択します。


- 6** [ファイル名] と [連番の初期値] に入力して、保存するファイル名を指定します。

例)

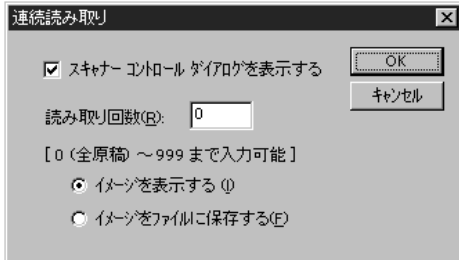
- [ファイルのタイプ] で「BMP」を指定して [ファイル名] に「image」を指定し、[連番の初期値] に「0」を指定すると、読み込んだイメージに順に「image0.bmp」「image1.bmp」... とファイル名が付けられます。
- また、上記の指定で [連番の初期値] に「5」を指定すると、「image5.bmp」「image6.bmp」... とファイル名が付けられます。

- 7** [OK] をクリックして設定します。

[スキャナー環境の設定] ダイアログが閉じ、設定が有効になります。

- 8** [ファイル]メニューの[スキャナー連続読み取り]をクリックします。ツールバーのをクリックしても同じです。

[連続読み取り]ダイアログが表示されます。



 補足

- ADFにセットされているすべての原稿を読み取る時は、[読み取り回数]を「0」のままにしておいてください。セットされている原稿のうち、先頭から何ページ目まで読み取るかを指定するときは、[読み取り回数]に読み取るページ数を入力してください。

- 9** 読み込んだイメージの処理方法を、クリックして選択します。

- [イメージを表示する]を選択すると、読み取ったイメージがRICOH Scan 32 Ver.2のウィンドウ内に重なって表示されます。
- [イメージをファイルに保存する]を選択すると、イメージが表示されずに、[スキャナー環境の設定]ダイアログで指定されているファイル名で保存されます。

- 10** [OK] をクリックします。

[ディレクトリの選択]ダイアログが表示されます。保存先のフォルダを指定して[OK]をクリックしてください。

- 11** 保存するフォルダを選択し、[OK] をクリックします。

RICOH TWAIN Driver Ver.2が起動し、スキャナーコントロールダイアログが表示されます。

- 12** [原稿]グループの[セット個所]で[ADF]を選択します。

- 13** スキャナーに、読み取る原稿をセットします。

 参照

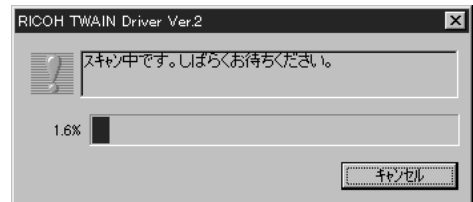
- 原稿のセット方法については、スキャナーに添付されている使用説明書を参照してください。

- 14** [スキャン] をクリックします。

連続読み取りが開始します。

 補足

- 読み取り中は次のダイアログが表示されます。[キャンセル]をクリックすると、読み取りを中止することができます。



# マニュアルスキャンで読み取るには

スキャナー本体の【スタート】キーを押して、読み取りを始めることができます。パソコンで読み取りを始める必要がないので、原稿をセットしながら次々と読み取ることができます。

**1** スキャナーコントロールダイアログの [スキャナーのスタートボタンで開始] に✓印を付けて、[スキャン] をクリックします。

**2** 原稿をセットし、スキャナー本体の【スタート】キーを押します。

読み取りが開始します。

 補足

- マニュアルスキャンを終了する場合は、スキャナー本体の【リセット】キーを押し、スキャナーコントロールダイアログの [スキャナーのスタートボタンで開始] の✓印を外します。

## こんな機能もあります

RICOH TWAIN Driver Ver.2 の、多彩な機能のいくつかを紹介します。



- それぞれの機能の詳細やその他の機能については、RICOH TWAIN Driver Ver.2のヘルプを参照してください。

### 傾き自動補正

原稿が傾いて読み取られた場合に、文字列がまっすぐになるように自動的に補正する機能です。



- この機能は、スキャナーコントロールダイアログの[画質調整]タブの[色/階調]で[白黒2値]を設定した場合のみ有効です。また、補正された結果は、プレビューには反映されません。

### イメージへの印字

読み取ったイメージに、日付やページ番号など任意の文字列を合成する機能です。

読み取ったイメージの順に、数字を昇順または降順で合成したり、合成する文字列のフォントを変更したりできます。

### 読み取りモードの登録

あらかじめ用意されている読み取りモードのほか、よく使う読み取り条件があれば読み取りモードに登録する機能です。登録されている読み取り条件ですぐに読み取ることができます。

一般的な読み取り条件は、あらかじめ用意されている読み取りモードで十分ですが、これ以外に読み取り条件を追加登録したり削除したりすることができます。

### マニュアル両面読み取り

片面読み取りモデルで両面原稿を読み取るための機能です。ADFに原稿をセットして、表面を全ページ読み取った後、原稿を裏返して再度ADFにセットして裏面を全ページ読み取ります。

読み取ったイメージファイルの順序は「1枚目の表面」「1枚目の裏面」「2枚目の表面」「2枚目の裏面」... のようになります。

この章では、ヘルプ、解像度と読み取り領域の関係、イメージが思ったように読み取れない場合やエラーメッセージが表示された場合の原因と対処のしかたについて説明します。



# ヘルプについて

RICOH TWAIN Driver Ver.2 ヘルプは、RICOH Scan 32 Ver.2 や市販の TWAIN 対応アプリケーションを使用してスキャナーからイメージを読み取る際の、操作の流れや読み取り条件の設定方法などを説明しています。

RICOH Scan 32 Ver.2 ヘルプは、RICOH Scan 32 Ver.2 のメニューとコマンドを詳しく説明しています。

## RICOH TWAIN Driver Ver.2 ヘルプを使うには

RICOH TWAIN Driver Ver.2 ヘルプは、以下のような操作手順で使うことができます。

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントし、[RICOH TWAIN Driver Ver.2] から [Help Files] をクリックします。RICOH TWAIN Driver Ver.2 ヘルプの「トピックの検索」ウィンドウが表示されます。

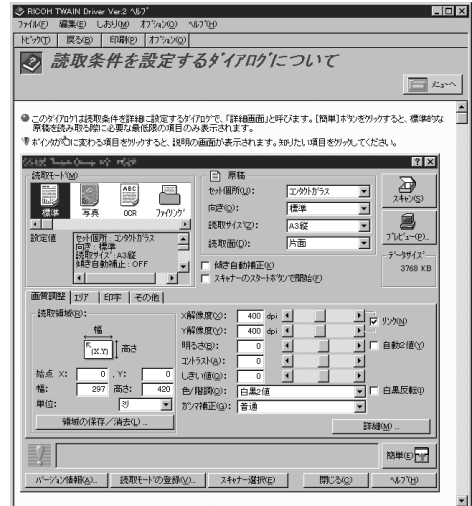


キーワードの一覧を表示するには、[キーワード] タブをクリックします。検索する語句を入力するか、一覧をスクロールさせます。



- 2 読みたいトピックをダブルクリックするか、トピックを選択して [表示] をクリックします。

選択したトピックの内容が表示されます。ただし、選択したトピックに下位のトピックがある場合は、そのトピックが表示されます。



**3** ヘルプの内容を参照します。

ヘルプ画面上部のボタンとメニューを使って次の操作が行えます。

トピック : 「トピックの検索」ウィンドウが開きます。

戻る : 1つ前のヘルプ画面に戻ります。

印刷 : 表示されているトピックの内容が印刷されます。

編集 : 以下の項目があります。

コピー : ヘルプの内容がコピーされます。

コメント : ヘルプに対してコメントを付けます。

オプション: 以下の項目があります。

ヘルプの表示 : ヘルプの表示を「標準」「手前に表示」「手前に表示しない」に変更します。

履歴の表示 : 参照した順にトピックのタイトルが記録され、前に見たトピックにジャンプできます。

文字のサイズ : 文字のサイズを「小さく」「標準」「大きく」に変更します。

システムカラーを使う : ヘルプで使用するカラーをシステムカラーに変更します。

**4** ヘルプを終了するときは **[X]** ボタンをクリックします。

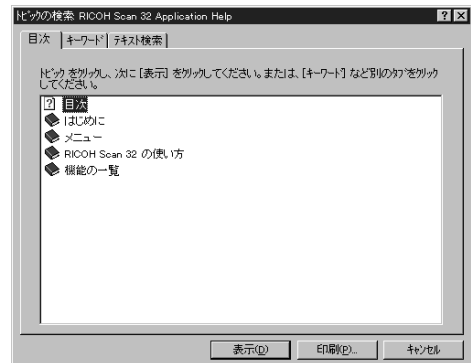
RICOH TWAIN Driver Ver.2ヘルプが終了します。

**RICOH Scan 32 Ver.2  
ヘルプを表示するには**

RICOH Scan 32 Ver.2ヘルプを表示するには、以下のような操作手順で行います。

**1** [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントし、[RICOH Scan Utility] から [RICOH Scan Help] をクリックします。

RICOH Scan 32 Ver.2ヘルプが表示されます。

**補足**

- RICOH Scan32 Ver.2 が起動しているときに F1 キーを押しても、ヘルプが表示されます。

**2** ヘルプの内容を参照します。**参照**

- RICOH Scan 32 Ver.2 ヘルプは、RICOH TWAIN Driver Ver.2ヘルプと同じように操作することができます。操作のしかたについては、P.40「RICOH TWAIN Driver Ver.2 ヘルプを使うには」を参照してください。

**3** ヘルプを終了するときは **[X]** ボタンをクリックします。

RICOH Scan 32 Ver.2 ヘルプが終了します。

## 解像度と読み取り領域の関係

解像度 (dpi) と読み取り領域は互いに影響を及ぼします。

解像度 (dpi) を高く設定すると、設定できる読み取り領域は小さくなります。

読み取り領域を大きく設定すると、設定できる解像度は低くなります。



補足

- 読み取り領域のサイズは目安です。
- 「色 / 階調」の指定によって、解像度と読み取り領域の関係は異なります。
- 下表の数値は、読み取り条件のX解像度とY解像度が同じ場合です。解像度を別々に設定する場合、X解像度は原稿の幅に対して下表のとおりですが、Y解像度は片面読み取りでは800dpiまで、両面読み取りでは600dpiまで設定できます。

### 「白黒2値」「白黒2値(ハーフトーン)」の場合

読取領域	解像度 (dpi)							
	100	200	300	400	500	600	700	800
A3	235	943	2121	3772				
A4	117	470	1061	1886	2945	4247		
A5	58	234	527	939	1469	2116	2876	3759
A6	28	117	264	468	733	1058	1437	11521
B4	176	705	1591	2826				
B5	87	353	794	1414	2208	3183		
B6	43	174	394	702	1098	1582	2154	2815
11×17 in	227	913	2051	3652				
LG 8 1/2×14in	144	579	1304	2324	3629			
LT 8 1/2×14in	113	455	1024	1826	2852			
5 1/2×8 1/2in	56	227	512	913	1423	2051	2794	3652

数値 : データサイズ (単位 = KB)

- : 読み取り不可

### 「白黒256値(グレースケール)」の場合

読取領域	解像度 (dpi)							
	100	200	300	400	500	600	700	800
A3	1887	7550	16987	30208				
A4	942	3774	8493	15104	23595	33978		
A5	469	1880	4233	7524	11757	16933	23046	30105
A6	234	939	2116	3761	5877	8466	11521	15052
B4	1414	5622	12741	22635				
B5	706	2831	6369	11326	17696	25483		
B6	351	1409	3171	5639	8811	12691	17273	22564
11×17 in	1826	7304	16435	29218				
LG 8 1/2×14in	1162	4648	10458	18593	29052			
LT 8 1/2×14in	913	3652	8217	14609	22827			
5 1/2×8 1/2in	456	1826	4108	7304	11413	16435	22370	29218

数値 : データサイズ (単位 = KB)

- : 読み取り不可

# こんなときには

ここでは、読み取りやスキャナーに関するエラーが表示された場合、設定値の呼び出しや保存に関するエラーが表示された場合の原因と対処方法などについて説明します。

## 補足

- ここで示されていないエラーメッセージが表示された場合は、スキャナーの電源スイッチを切つてから、もう一度電源スイッチを入れてください。それでもメッセージが消えないときは、エラー内容とエラー番号をサービス実施店に連絡してください。

## 思いどおりに読み取れないとき

読み取ったイメージが汚れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コンタクトガラス(フラットベット)または圧板が汚れています。</li> </ul>
イメージがゆがむ、ずれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 読み取り中に原稿が動きました。読み取り中は原稿を動かさないでください。</li> <li>• 原稿がコンタクトガラスから浮き上がっていました。原稿をコンタクトガラスに十分押し当ててください。</li> </ul>
イメージの上下が逆に読み取られる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原稿が上下逆にセットされていました。原稿の向きを正しくセットしてください。</li> </ul>
イメージが読み取られない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原稿の表と裏が逆にセットされていました。正しくセットしてください。</li> </ul>

## エラーメッセージが表示されたとき

[メモリーが不足しています。他のアプリケーションを終了してからやり直してください。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• メモリーが不足しています。他のアプリケーションを終了してからやり直してください。</li> </ul>
[ドライバー内部でエラーが発生しました。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• SCSIボードが正しくセットされているか確認してください。</li> <li>• Windows上でSCSIのボードが正しく認識されているか確認してください。</li> <li>• SCSIケーブルが正しく接続されているか確認してください。</li> </ul>
[読み取りを中断しました。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原稿の読み取りを中断しました。</li> </ul>
[ファイルの作成に失敗しました。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ハードディスクの容量が足りません。不要なファイルを削除してください。</li> </ul>
[プレビューイメージの保存に失敗しました。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ハードディスクの容量が足りません。不要なファイルを削除してください。</li> </ul>
[フレームメモリーが少ないため、ご指定のサイズは読めません。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 読み取りサイズを指定し直してください。</li> <li>• 解像度を低く設定し直してください。</li> </ul>

## 読み取りに関するエラーが表示されたとき

[ADFに原稿がありません。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動原稿送り装置（ADF）に原稿を正しくセットしてください。</li> </ul>
[用紙の長さが制限値を超えています。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>この原稿は読み取れません。ADFを使って読み取れる原稿のについてはP.35「連続して読み取るには」を参照してください。</li> </ul>
[原稿のサイズが判りません。読取サイズを設定して下さい。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿を正しくセットし直してください。</li> <li>読み取りサイズを設定してください。</li> </ul>

## スキャナーに関するエラーが表示されたとき

[スキャナーが見つかりません。スキャナーの電源をお確かめください。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>スキャナーが正しく接続されているか確認してください。</li> <li>スキャナーの電源がオフになっていないか確認してください。</li> </ul>
[スキャナーが使用できません。スキャナーの接続状態を点検してください。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>スキャナーが正しく接続されているか確認してください。</li> <li>スキャナーの電源がオフになっていないか確認してください。</li> </ul>
[スキャナーの準備ができていません。スキャナーおよびオプションを点検してください。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動原稿送り装置（ADF）のカバーが開いています。ADFのカバーを閉じてください。</li> <li>自動原稿送り装置(ADF)が上に持ち上がっています。ADFを正しい位置に下げてください。</li> </ul>
[スキャナーでエラーが発生しました。スキャナーを点検してください。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動原稿送り装置（ADF）のカバーが開いていないか、スキャナーが正しく接続されているか確認してください。</li> </ul>
[ADFでジャムが発生しました。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動原稿送り装置（ADF）に原稿がつまっています。原稿を取り除いてください。</li> </ul>
[原稿台に原稿が残っています。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>スキャナーから原稿を取り除いてください。</li> </ul>

## 設定値の保存に関するエラーが表示されたとき

[デフォルト・ファイルには保存できません。]	<ul style="list-style-type: none"> <li>デフォルト・ファイルは上書き保存できません。</li> <li>他のファイルに保存してください。</li> </ul>
------------------------	--

# 索引

## 【英数字、その他】

Help Files .....	11
Readme.txt .....	11
RICOH Scan 32 Ver.2 .....	5, 22, 27
RICOH Scan 32 Ver.2 ヘルプ .....	41
RICOH TWAIN Driver Ver.2 .....	5, 7
RICOH TWAIN Driver Ver.2 ヘルプ .....	40
STI ドライバー .....	7
Windows 98 .....	7, 22
Windows 95 .....	12, 22
Windows NT 4.0 .....	17, 22
Windows NT 3.51 .....	20, 25

## 【あ行】

アンインストール .....	7, 22
Windows 98 .....	11, 24
Windows 95 .....	15, 24
Windows NT 4.0 .....	18, 24
Windows NT 3.51 .....	21, 26
イメージへの印字 .....	38
印刷 .....	34
インストール .....	7, 22
Windows 98 .....	7, 22
Windows 95 .....	14, 22
Windows NT 4.0 .....	17, 22
Windows NT 3.51 .....	20, 25
エラーメッセージの表示 .....	43
思いどおりに読み取れない .....	43

## 【か行】

解像度 .....	42
解像度と読み取り領域の関係 .....	42
回転 .....	33
傾き自動補正 .....	38
起動 .....	29
基本的な操作 (読み取り) .....	28

切り取り .....	33
コピー .....	33
こんなときには .....	43

## 【さ行】

終了 .....	32
スキャナーコントロールダイアログ .....	30
スキャナーに関するエラー表示 .....	44
スキャナーのデバイス認識 .....	13
設定値の保存に関するエラー表示 .....	44
ソフトウェアの環境 .....	6

## 【は行】

ハードウェアの環境 .....	6
必要な動作環境 .....	6
フォーマット変換 .....	34
プレビュー .....	31
ヘルプ .....	40
編集 .....	32
保存 .....	32

## 【ま行】

マニュアルスキャン .....	37
マニュアル両面読み取り .....	38

## 【や行】

読み取り .....	28, 29
読み取り条件の設定 .....	30
読み取りに関するエラー表示 .....	44
読み取りモード .....	30
読み取りモードの登録 .....	38

## 【ら行】

連続読み取り .....	35
--------------	----